

## 第 2 回 群 馬 地 域 審 議 会

### 群馬地域の事業推進状況に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
菅谷高畑土地区画整理事業	1	事業推進状況報告書の平成25年度当初予算額の国区分に5,500万円が算入されているが、前回の審議会同資料には算入されていなかった。今回算入された理由は何か。	当事業の施行者は高崎市菅谷高畑土地区画整理組合であり、市が国費を受け入れて当該組合に支出しているため、前回までの資料に国区分の予算を表示しなかった。しかし、その場合事業全体の事業費と異なってしまうので、分かりやすくするために表示の仕方を改めた。
	2	今後、税収が上がる施策を進め、いずれの事業も早く完成させていただきたい。	【要望】
	3	合併して約8年になるが、合併特例債は当初の見込みに対してどの程度の額を発行しているのか、市全体の概要を教えてください。	合併特例債は当初542億円の発行が可能であり、新市建設計画の策定時にはその約6割を使用する予定であった。 しかし、合併特例債は、交付税で後ほど措置される有利な起債であることから、できる限り他の起債を合併特例債に振り替え、債務残高を減少させる方向で考えている。

### 報告事項に係る質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
平成24年度高崎市決算の概要について	1	資料3の3ページ、歳出のその他に、議会費、労働費、災害復旧費とあるが、議会費と労働費の額はいくらなのか。	議会費の決算額は、7億6,400万円、労働費は、1億8,900万円である。

### その他の質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
不発弾処理について	1	平成25年6月30日に菅谷町で行われた不発弾処理作業の関係費用はどのようになっているか。	処理に要した費用は全て市の負担で、不発弾発見から爆破処理までの現場警備費、不発弾処理防護壁設置工事費等約500万円である。
公共施設の耐震化について	1	群馬地域の橋や建物等公共施設の耐震化はどのような状況なのか。特に学校について、どのような現状なのか。	群馬地域には小学校が6校、中学校が2校あり、補強の必要のない新耐震基準で建設された学校は、群馬中央中、群馬南中及び桜山小である。 旧耐震基準等で建設された学校の内、金古小、上郊小、堤ヶ岡小は25年度で耐震補強工事が完了する予定である。残る耐震補強工事

公共施設の耐震化について			は、国府小を平成27年度、金古南小を平成26、27年度に行い、平成27年度で群馬地域の耐震補強工事は全て完了する計画である。
上野国分寺跡について	1	南大門を整備するとのことであるが、上野国分寺跡は七重塔がシンボルである。県事業であることは承知しているが、市も観光面等を考慮して七重塔の整備について検討を進めていただきたい。	【要望】
食の駅の問題について	1	高崎渋川バイパス沿いの食の駅ぐんま高崎店の売り場面積問題の現状を伺いたい。また、解決の見通しはあるのか。	<p>当該店舗は、平成18年にバイパスを利用する運転手等の休憩所として都市計画法の開発許可を受けて建築されている。市の当時の基準では、休憩所は運転手等が食事や休憩をする場所と位置づけ、みやげ物等の販売コーナーは50㎡以内に限り認めていた。</p> <p>しかし、平成19年5月の開店から現在に至るまで同店の売場面積は1,000㎡を超えており、スーパー類似の大規模店舗となっている。また、直近の市の立入調査で約1,300㎡の売場があったことを確認している。市では建物の使用方法が開発許可の内容と異なっているため、平成25年9月6日付で建物の使用禁止を命じた。</p> <p>今後の見通しについては、市としては同店を運営するファームドゥーに使用禁止命令に従っていただき、その後自主的に建物の取り壊しを求めていきたいと考えている。</p> <p>市としては、同社の出方も見守りながらも引き続き毅然とした対応をしていく必要があると考えている。</p>
	2	このような状況になれば解決であるといった市からの提案はできないのか。	<p>本件は、物販店舗としての許可申請がされていないため、市では現状が適法ではないという判断をしている。</p> <p>指導というかたちで何年も是正のお願いをしているが、従ってもらえなかった経緯もある。訴訟にも発展しており、市から任意の話し合いをするのは難しい。</p>
群馬総合運動場の多目的広場について	1	<p>群馬総合運動場の多目的広場は、2、3年前からゴルフボールから握りこぶし大程の石がグラウンドの土中から出てくるようになった。</p> <p>また、砂埃がひどく、風が吹くと前が見えない状況であり、利用団体からプレーへの支障、石による怪我、砂埃の吸引による健康被害の心配等多くの意見が寄せられている。</p> <p>早急に多目的広場の表層土の入れ替えを行い、地域スポーツ活動の環境改善をしていただきたい。</p>	<p>当該運動場は排水が悪いために造成時表土の下に砕石層を設けて透水性を向上させる工法を採用したが、その後降雨や強風により表土が失われ、最近では下層の砕石が露出する現象が現れるようになった。</p> <p>体育館職員が浮き出た砕石を取り除いているが、露出の頻度が増している状況である。砂埃については、強風時に露出した下層の土が舞い上がり、広場の利用に支障が出ることがあると聞いている。表土の補充や入れ替え等検討を進めたい。</p>
雇用増強のプランについて	1	超少子高齢化社会やグローバル化する経済の中で、福祉、教育が重要であることはいうまでもなく、また、それを行うための財源も必要である。なお、その前提は産業の発展及び雇用の場の拡充である。	<p>高崎市は日本屈指のビジネス立地奨励金等を創設し、企業誘致と流出防止に力を注いできた。</p> <p>市内の工業団地不足が深刻化しているため、今年度末までに開業す</p>

雇用増強のプランについて		雇用増強のプランがあるのかをお聞きしたい。	る関越自動車道高崎玉村スマートインターチェンジ周辺に約60haの工業団地を計画し、更なる企業誘致を進めて雇用の安定と増大を図りたいと考えている。
金古運動広場入り口の信号機設置について	1	以前、金古運動広場入り口への信号機設置の要望が地元から出された。運動広場開場後、交通に関する危険はどのような現状であるか。改善の必要はあるのか。	<p>金古運動広場の開場に伴う通学路の交通安全対策として、県道前橋・箕郷線から王塚団地へ入るT字路に信号機の設置要望があったが、地元区との協議により運動広場の開場後の状況を見てから再検討することで了承いただいている。</p> <p>運動広場の開場については様々な交通安全対策を実施した。また、学校・PTAとの協議に基づき、通学路を西片側の一方通行として運動広場入口側を通らないルートに変更し、グリーンベルトや外側線の引き直し、ポストコーンや交通安全標識の設置等通学時の安全確保を行った。</p> <p>これら対策により、現在、地元区並びに学校関係者から改善要望等はいただけていない。</p>
三ツ寺公園の日陰について	1	三ツ寺公園内のふわふわドーム等が設置された遊戯広場は日陰が少ない。利用している幼児や児童の親から改善の要望があるので検討願いたい。	<p>ご指摘の場所は木陰を作ることを目的として、大きく育つケヤキやクヌギを植樹しているが、成木になって大きな木陰ができるまでには時間を要することから隣接する2ヶ所のベンチに直径5mのパラソル型のテントシェルターを設置している。</p> <p>北側には、トイレ隣に東屋があるのでそちらも利用いただき、今後の現地の状況等を踏まえながら検討したい。</p>
菅谷引間線の整備について	1	菅谷引間線の整備の早期実現を要望する。	<p>現在、事業中の中央第二土地区画整理事業や県が施工している三ツ寺交差点の交差点改良などの事業の進捗、また、周辺の土地利用の変化も含め、この地域の交通状況が将来どのように変化するのかを事業化に向けて十分見極める必要がある。</p> <p>周辺の事業等の進捗に伴う交通量の変化等を十分見極め、事業化を検討していきたい。</p>
	2	当該予定地で建売分譲が行われている。第5次総合計画で整備の推進が予定されているが、なぜ許可されたのか。	<p>都市計画道路等の都市施設区域内の建築物の建築は、都市計画法第53条の許可が必要であるが、階数が2階以下で地下階を有さず、構造が木造、鉄骨、コンクリートブロック造で、容易に移転し、除却することができる等条件を満たせば許可しなければならないと規定されている。</p> <p>当該予定地の建売分譲住宅は建築主から許可申請が提出され、審査の結果この条件に適合し、許可したものである。</p>